

Introduction to HISS

この度、IEEE広島支部では第7回IEEE広島支部学生シンポジウム (HISS) を開催します。HISSとは学生が主体となって企画・運営を行う「学生の、学生による、社会のためのシンポジウム」です。この目的には次のものが挙げられます。

1. 従来の学会の研究会発表をさらに開放的にすることにより、より自由でかつ活発な議論を喚起する
2. 学生が独自の考え方を人前で明確に表現する術を身につける

今回のHISSでは「次世代への種蒔き」をテーマとしており、大学や企業で行っている研究をテクニカルプレゼンテーション等を通じて発表し、議論して頂きたいと考えております。また、日頃は目にすることのない大学の研究室で行われている研究を皆様知って頂くために、「来て・見て・触って理解できる」体験的な研究室展示も行います。皆様には本シンポジウムに奮ってご参加くださいますように、ご案内申し上げます。

また、我々は本シンポジウムを学生や企業の方々だけでなく、高校生や一般の方々にも知って頂きたいと考えております。入場は無料となっており、どなたでもご来場いただけます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

About the IEEE

IEEE (The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.) は電気電子技術に関する国際的な学術組織で、その活動は電気電子技術を中心に通信、コンピュータ部門から医学、生物学などと多岐に亘り、人間社会と専門知識の発展、向上を図ることを目的としています。会員は世界150ヶ国に38万人以上を数え、世界中の4万人以上の学生がIEEEの成長と活力に貢献しています。

HISS

The 7th IEEE Hiroshima Student Symposium

～次世代への種蒔き～

November 26-27, 2005
in Okayama

Call for Papers

テクニカルプレゼンテーション発表者募集

Symposium Location

会場： 岡山大学大学院自然科学研究科棟

会場所在地：〒700-8530

岡山市津島中 3-1-1

Contact

第7回IEEE広島支部学生シンポジウム実行委員会

〒700-8530

岡山市津島中 3-1-1

岡山大学工学部電気電子工学科

電磁デバイス学研究室内

TEL 086-251-8181 (担当：中右)

FAX 086-251-8255

hiss@eplab.elec.okayama-u.ac.jp

HISS Homepage

<http://www3.trans.cne.okayama-u.ac.jp/~HISS/>



Technical Presentation

本シンポジウムでは、学生の発表の場としてテクニカルプレゼンテーションを行います。テクニカルプレゼンテーションとは、一般参加者と発表者との意見交換ができる発表方法です。発表者はポスターを用いた発表(ポスターセッション)に加えて、様々な研究機器を用いたデモンストレーションを行うことができ、研究成果を十分にアピールできるようになっています。

発表対象者は電気・電子・通信・情報関連分野を主に研究する大学院生・大学生・高専生・短大生・専門学校生であり、IEEE会員でない方も発表を行うことが出来るようになっています。

Laboratory Exhibition

研究室展示では、大学の研究室で行われている研究を一般の皆様へ広く認知して頂くことを目的としております。そのために、一般参加者の方々が実際に「来て・見て・触って理解できる」体験的で分かりやすい展示を行います。

HISS Awards

IEEE広島支部では、自ら主体的に行動し、自分の考え及び研究成果を人に明確に伝えることが出来る学生を育成していくため、IEEE広島支部学生シンポジウムにて、以下のような表彰制度を設けております。

[HISS プレゼンテーション賞]

- ・ HISS最優秀プレゼンテーション賞 (1名)
- ・ HISS優秀プレゼンテーション賞 (若干名)

[HISS 論文賞]

- ・ HISS最優秀論文賞 (1名)
- ・ HISS優秀論文賞 (若干名)

[HISS 研究室展示賞]

- ・ HISS最優秀研究室展示賞 (1研究室)

Important Dates

2005年7月25日：審査用論文概要 提出締切

2005年9月 1日：査読結果報告

2005年9月26日：最終論文 提出締切

2005年11月26日、27日：

IEEE広島支部学生シンポジウム

Abstract

本シンポジウムに参加される方々には、まず発表予定の論文概要(アブストラクト)を提出して頂きます。この論文概要は、HISS査読委員の先生方に審査して頂くためのものです。研究の概要が十分に伝わるよう、下記のフォーマットに従って記述して下さい。採用された方々には、後日、論文集に掲載される原稿および研究内容の要旨を提出して頂くとともに、これをもって会場にてテクニカルプレゼンテーションを行って頂きます。

また、本シンポジウムは特許法第30条第1項(発明の新規性の喪失の例外)の対象となりません。このため、本シンポジウムで発表する内容を特許出願する予定の方は、論文集の発行日(2005年11月26日)より前に特許出願を行って頂きますよう、よろしくお願い致します。

Abstract format

- ◆ A4サイズ1枚(上下左右に20mmの余白を取る)
- ◆ 本文800文字程度
- ◆ カラー不可
- ◆ 表題 14~16pt、著者名等 10pt、本文9~10pt
- ◆ 表題、研究者名は日本語と英語を併用する
- ◆ 論文概要には該当分野 (a)電気 (b)電子 (c)通信 (d)情報 (e)基礎 (f)その他 を明記する
- ◆ 論文概要はPDFファイルに変換する

審査用論文概要のフォーマットの詳細は、HISSホームページにも掲載されています。

論文概要を提出される際は、第7回HISSホームページの論文概要提出フォームにて、ご連絡先の住所、所属、名前等の必要事項を記入し、論文概要のPDFファイルをアップロードしてください。

提出締切：2005年7月25日(月)

HISS Homepage

<http://www3.trans.cne.okayama-u.ac.jp/~HISS/>

Committee

第7回 IEEE広島シンポジウム実行委員会

実行委員長 中右 貴明(岡山大学)
副実行委員長 川地 厚史(山口大学)

小西 貴之(岡山大学)
実行委員長補佐 池上 諭(岡山大学)

総務委員長 白石 達也(岡山大学)
財務委員長 野村 洋平(岡山大学)

論文TP委員長 長田 繁幸(岡山大学)
広報委員長 小原 真由美(岡山大学)

講演委員長 村山 卓也(山口大学)
新企画委員長 宮本 美緒(山口大学)

会場委員長 秋山 孝二(岡山大学)

岡山大学

佐藤公泰	濱崎一郎	古庄隆浩	山口富治
増田祐生	川嶋尚人	白尾純一	今村拓司
富永晴彦	越智幸治	中右貴明	秋山孝二
森本隼人	大沢利昭	中田千秋	積山泰和
財前善彰	池上諭	河田知明	小鷹狩洋介
白石達也	塩田隆雄	住田直也	高垣達也
神田太志	高橋伸悟	村上直樹	長田繁幸
木澤政雄	土居正行	徳倉基之	松田敏之
酒井陽平	茂業博史	野村洋平	永田佳範
小原真由美	宮崎修一	安川幸宏	小西貴之
斉藤正隆			

岡山県立大学

大下雅也 豊島正光 中川春彦 和田博昭

広島大学

辻篤史 永井純

広島市立大学

高木允

山口大学

杉脇正晃 川地厚史 藤田悠介 村山卓也
宮本美緒

島根大学

三島誠史 水ト崇文 西村進一 河崎雄太